



2023

THE NISHIO SHINKIN BANK REPORT

《にしん》レポート

2023年度上半期

令和5年4月1日～令和5年9月30日

基本方針等

基本方針

中小企業のための専門金融機関として、中小企業の堅実な育成発展に努め、また広く国民大衆のための地域金融機関として、その生活の向上と地域経済の健全な振興発展に貢献する。

経営理念

お客さまのいちばん身近な存在として、地域とつながり地域に貢献し、地域とともに成長・発展していく。

経営ビジョン

- 1.お客さまとの永続的な取引を目指し、お客さまとの絆をつくる。
- 2.風通しがよく働きがいのある職場をつくり、職員の夢への挑戦を応援する。
- 3.健全で堅実な経営に努め、地域の持続的発展に取り組む。

スローガン
(3つのにしん)

1 お客さまから頼りにされるにしん

2 働きがいのあるにしん

3 地域とつながり地域に貢献するにしん

ゴール

「お客さまから選ばれる・
お客さまが紹介したくなる“にしん”」

現況

西尾信用金庫 令和5年9月30日現在

本店所在地 愛知県西尾市寄住町洲田51番地

ホームページ <https://www.shinkin.co.jp/nishio/>

設立年月日 大正2年10月1日

出 資 金 782百万円

理 事 長 石川 清成

常勤役員数 752人

会 員 数 66,184人

店 舗 数 51か店

預 金 積 金 1兆4,638億円

目次

基本方針等・現況	1	05 地域のみなさまのご利用状況	6
01 DX・SDGsに関する取組状況について	2	06 自己資本の構成等に関する事項	6
02 地域の活性化・地域貢献に関する取組状況について	3	07 にしんの有価証券等の時価情報はこのようになっております。	10
03 創立110周年記念事業について	4	08 にしんの不良債権についてご説明いたします。	10
04 上半期の業績等に関する事項	5		

DX・SDGsに関する取組状況について

令和5年8月2日

「第1回にししんDXフェア」の開催

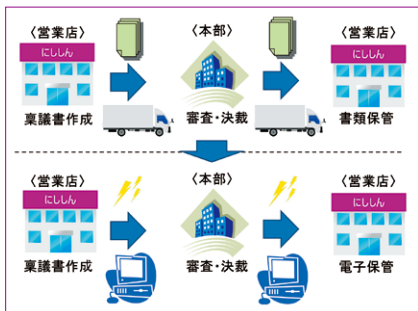
地域のDX推進を図る事を目的に開催しました。ITツールの紹介だけに留まらず、公的機関や大学によるデジタル活用相談など、産学官金の連携により幅広いお客さまに体験いただきました。



令和5年4月1日～

融資稟議支援システムの導入

融資案件の審査が、これまでの紙ベースから電子決裁に移行しました。これによりお客さまへの回答もより迅速に行えるようになりました。



令和5年8月1日

金融商品販売支援システムの導入

投資信託の申込等手続きを全店でペーパーレス化(タブレット手続き)いたしました。お客さまのお申込み手続きのご負担を軽減するとともに、投資信託の仕組や商品に関する説明の充実に繋げてまいります。

令和5年6月9日

金融教育のための副読本を寄贈

子どもたちの金融リテラシー向上を通じた持続可能な地域社会の実現を目指すべく、現代社会に対応した「金融教育のための副読本」を制作し、西尾市・碧南市・幸田町の全小学校39校へ寄贈しました。



令和5年7月10日

営業支援ソリューションの導入

お客さまとのトークケースをタブレットに表示することで、営業経験が浅い職員も専門知識が必要なお客さまの事業内容や業況確認が的確にできるようになりました。

令和5年9月1日

スマホ決済「Bank Pay」および個人間送金サービス「ことら送金」の取扱い開始

日本電子決済推進機構が提供するアプリ「Bank Pay」やみずほ銀行が提供する「J-Coin Pay」を通じて少額(1日あたり限度額10万円)の個人間送金が可能な「ことら送金」サービスを開始しました。

いつもの銀行アプリで送金が簡単にできる。もっと便利になる。



令和5年7月27日、8月3日、10日

「夏休み親子金融教室」の開催

金融リテラシーの醸成を図ることを目的に親子でお金の役割や大切さを学ぶ機会を西尾市・碧南市・幸田町の小学4.5.6年生を対象に開催し児童219名、保護者174名が参加しました。



地域の活性化・地域貢献に関する取組状況について

令和5年9月1日

地域未来牽引企業&はばたく中小企業・小規模事業者300社選定企業交流会2023の開催

企業間交流の促進によるアフターコロナ社会における地域経済の活性化を目的に異業種交流会を開催しました。選定企業41社と行政機関、商工団体含め70名が参加されました。



令和5年5月19日

事業再構築補助金&
ものづくり補助金セミナーの開催

「事業再構築補助金」と「ものづくり補助金」の補助金制度について徹底解説するセミナーを開催しました。



令和5年7月14日、9月27日

インボイス制度セミナーの開催

令和5年10月1日から実施されるインボイス制度について、基本的な仕組みや、ITの活用による効率的な進め方など説明するセミナーをリアルとオンラインで開催しました。



令和5年4月5日

カーボンニュートラル・省エネセミナーの開催

カーボンニュートラルや脱炭素経営について、事例を交えてわかりやすく説明するとともに「省エネ補助金」の補助金制度について解説するセミナーを開催しました。



令和5年8月30日

医療・介護業界向け人材採用セミナーの開催

医療・介護業界を対象に、成功事例を交え、この先10年続く人材採用の新たなトレンド内容が含まれたセミナーを開催しました。



令和5年5月(4回開催)・10月(4回開催)

創業キホン塾の開催(西尾市5者連携事業)

創業の心構えから販売促進の方法、ビジネスプランや資金計画の作り方など、創業に必要な基礎知識やノウハウを体系的に学べる創業キホン塾に延べ44名が参加されました。



令和5年9月12日

店外ATM「タイムズ岡崎駅西出張所」オープン

お客さまの利便性向上を図るため、旧岡崎駅西支店跡地に店外ATM「タイムズ岡崎駅西出張所」を設置しました。



創立110周年記念事業について

令和5年3月1日～令和6年1月31日

創立110周年 記念ポスター

創立110周年を記念して西尾市出身の絵本作家・三浦太郎氏に西尾の産業・文化・観光そして人々をイメージしたポスターをデザインしていただきました。



創立110周年記念定期預金「感謝」の発売



「春 感謝」 「夏 感謝」 「冬 感謝」

令和5年10月1日の金庫創立110周年を記念して、地域の皆さまに感謝を込めて3月に「春感謝」6月に「夏感謝」10月に「冬感謝」記念定期預金を発売しました。

令和5年10月28日

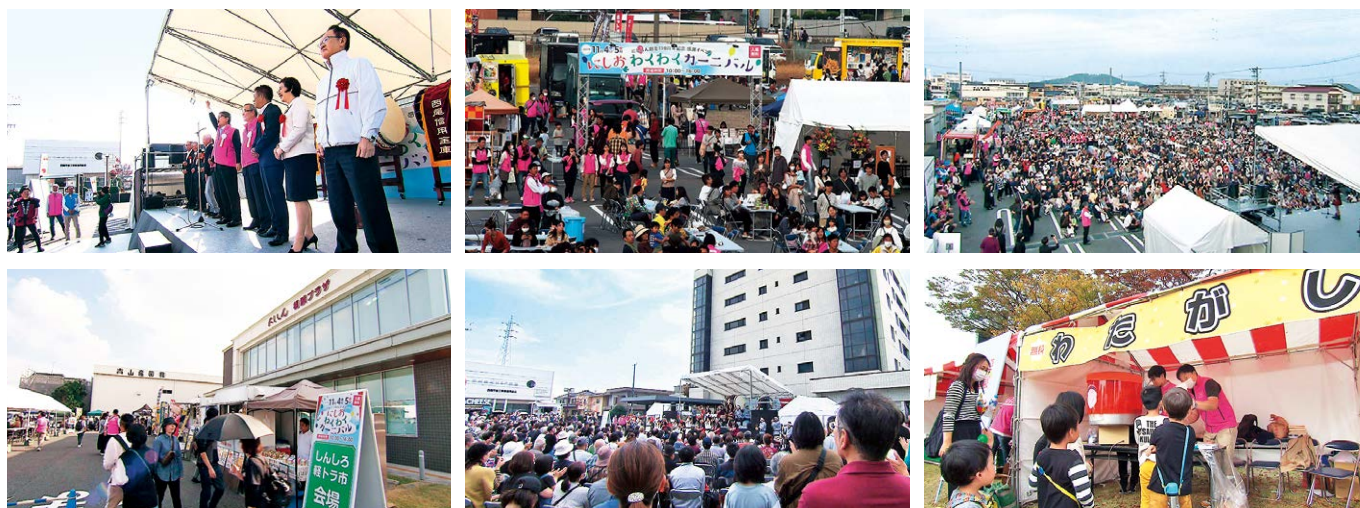
創立110周年記念 祝賀会・懇親会

創立110周年という節目を迎えるにあたり、金庫を支えてきた職員に金庫から感謝の気持ちを伝え、職員の士気や仕事に対する意欲を高める機会として開催しました。



令和5年11月4日、5日

創立110周年お客さま感謝イベント「にしお わくわくカーニバル」の開催



110年の永きにわたり支えてきていただいた地域の皆さまに感謝をお伝えするため、お客さま感謝イベント「にしお わくわくカーニバル」を当金庫本店駐車場をメイン会場に市役所芝生広場、にしん相談プラザ駐車場、駅前広場で開催しました。こどもから大人、家族連れが楽しめる様々な催しを企画し、2日間で3万8千人が来場され大盛況の中終えることができました。

上半期の業績等に関する事項

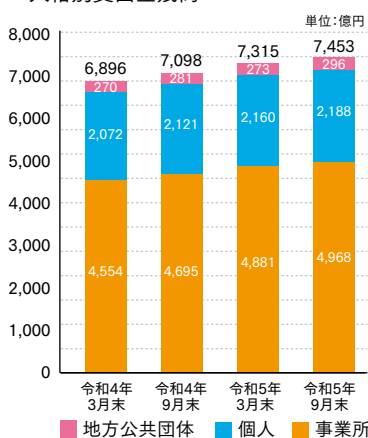
貸出金に関する事項

貸出金残高
7,453億円(前年同期比355億円、5.00%増)

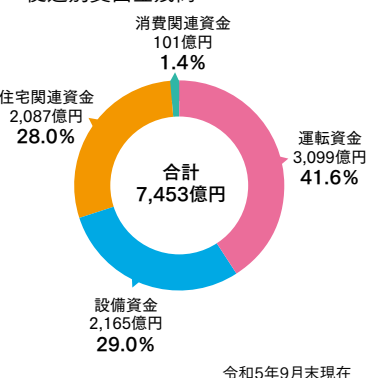
地元の事業者のお客さまや個人のお客さま等への貸出金は7,453億円、預貸率(預金積金に対する貸出金の割合)は50.91%となりました。

事業者のお客さまには、設備・運転等の事業資金、個人のお客さまにはマイカーの購入、住宅の新築・増改築などの資金に、また、地方公共団体には公共施設の整備等の資金としてご利用いただくなど、お客さまの様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しています。

● 人格別貸出金残高



● 使途別貸出金残高



また、貸出金のほかにも、お客さまの資金ニーズにお応えするために、私募債も取扱っています。

貸出以外の運用に関する事項

有価証券残高
5,975億円(前年同期比△118億円、1.95%減)

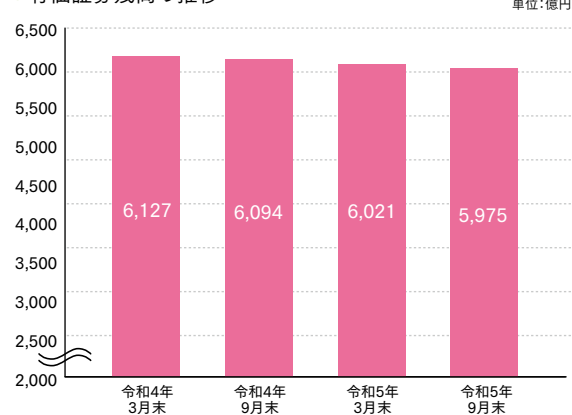
● 預金積金に対する有価証券の割合…40.82%

お客さまからお預かりした預金積金は、融資による運用のほか、預け金、有価証券等への運用も行っています。

預け金の大半は信金中央金庫への定期預け金です。有価証券は、国債・地方債・公社公団債・高格付の事業債など安全性・流動性の高い債券での運用に努めています。

なお、有価証券残高の推移は下表のとおりです。

● 有価証券残高の推移



地域のお客さまからの預かり資産

国債など預金積金以外もお取り扱いしております。

● 預かり資産残高

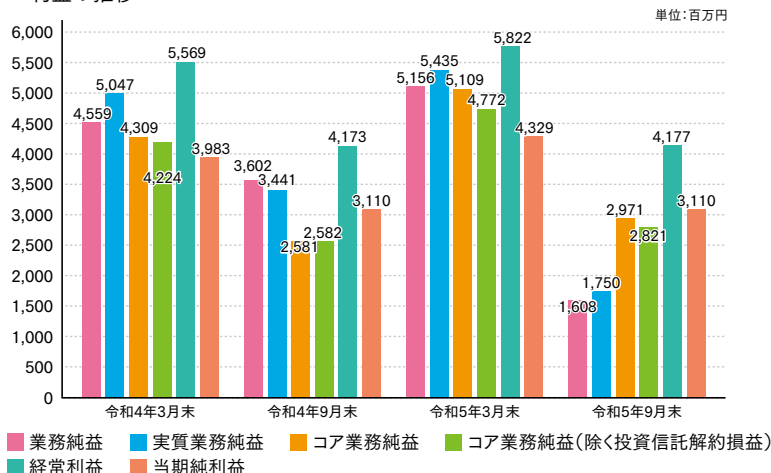
令和5年9月末	
公共債	1,122
投資信託	16,197
合計	17,319

損益に関する事項

業務純益	1,608百万円(前年同期比)	55.34%減
実質業務純益	1,750百万円(前年同期比)	49.14%減
コア業務純益	2,971百万円(前年同期比)	15.09%増
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,821百万円(前年同期比)	9.22%増
経常利益	4,177百万円(前年同期比)	0.10%増
当期純利益	3,110百万円(前年同期比)	0.00%減

余資利回上昇を主に資金運用収益が増加し、コア業務純益は前年同期比増加しましたが、国債等債券売却損の増加により業務純益は減少しました。一方で、株式等売却益が増加した結果、経常利益、当期純利益はほぼ横ばいとなりました。

● 利益の推移

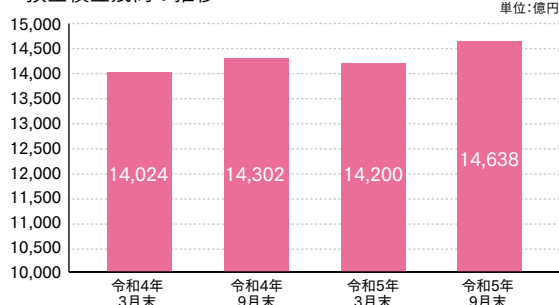


預金積金に関する事項

預金積金残高
1兆4,638億円(前年同期比336億円、2.35%増)

個人のお客さまのご利用の増加に加え、当金庫への信頼を背景に、地元の事業者のお客さまからお預けいただいた金額も順調に増加したことにより、前年同期に比べ336億円増額しました。

● 預金積金残高の推移



地域のみなさまのご利用状況

資金ニーズへの対応

お客さまからお預入れいただいた預金積金につきましては、次の「業種別貸出状況」にありますとおりお客さまの様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しています。

●業種別貸出状況

預金積金に対する
貸出金の割合…**50.91%**

地方公共団体 296億円 **3.97%**

その他のサービス 159億円 **2.13%**

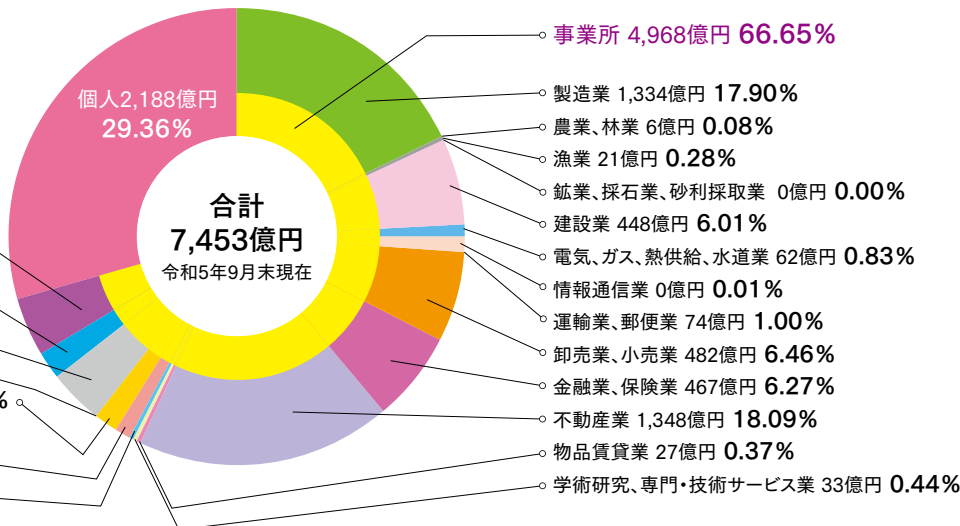
医療、福祉 278億円 **3.73%**

教育、学習支援業 7億円 **0.10%**

生活関連サービス業、娯楽業 115億円 **1.54%**

飲食業 78億円 **1.05%**

宿泊業 20億円 **0.27%**



中小企業の経営支援に関する取組方針と態勢整備の状況

当金庫では営業店職員と本部が連携し、伴走型支援を行っております。個々のお取引先との対話を通じて、抱える問題を把握させていただき、実態に応じてコンサルティング機能を発揮して、お取引先ごとに異なる経営課題への解決に向けたご支援をさせていただいております。併せて、各種の資金需要に対しても、積極的に取り組む方針としております。

この実現のため、本部に経営課題の解決に努める専担部署を設置しており、中小企業診断士資格を有する職員、及び自動車部品メーカー勤務の職歴をもつ職員等がお取引先のライフステージに応じた課題解決へのご支援をさせていただいております。加えて、必要に応じ、外部機関や外部専門家とも連携・協調し、これらの機能を活用して経営支援に取り組むなど、態勢の強化を図っております。

中小企業の経営課題への取組状況

原油・原材料高騰などの経営環境に対し、伴走型支援を通じてお取引先の経営課題を把握・共有し、以下のライフステージに応じた本業支援に取り組みました。

- 創業期
 - ・創業者向け経営塾、事業計画策定支援
- 成長・安定期
 - ・ビジネスマッチングによる販路拡大
 - ・M&Aによる事業拡大支援
 - ・生産性および品質向上のためのIoT支援
 - ・新分野展開のための補助金申請支援
 - ・経営層・専門人材等の採用支援
- 再生期等
 - ・資金繰り改善のための長期事業サポートローン取組
 - ・事業承継に関する支援

自己資本の構成等に関する事項

《にしん》の自己資本比率(単体)・自己資本総額について

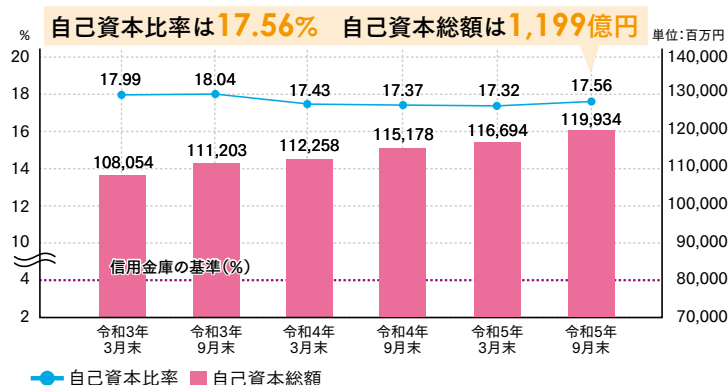
●極めて健全な経営体質

「自己資本比率」とは、貸出金などの資産(各資産についてそれぞれのリスクの割合に応じて一定率を乗じたもの)に対する自己資本の割合で、金融機関の健全性を表すとともに、体力の強さを示しています。

信用金庫の自己資本比率は、法令により「4%以上」であることが求められていますが、《にしん》の令和5年9月末の自己資本比率は17.56%と、基準の4%を大きく上回っており、経営体質は極めて健全です。

なお、資産から繰延税金資産(1,457百万円)を除いた場合でも、自己資本の額は118,476百万円、自己資本比率17.35%となり、何ら問題のない水準であることを申し添えます。

●自己資本比率・自己資本総額の推移



単体自己資本の構成に関する開示事項

単位:百万円, %

項 目	令和4年9月末	令和5年3月末	令和5年9月末
コア資本に係る基礎項目(1)			
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	113,561	114,704	117,810
うち、出資金及び資本剰余金の額	787	789	784
うち、利益剰余金の額	112,773	113,992	117,025
うち、外部流出予定額(△)	—	77	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	2,527	2,962	3,108
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	2,527	2,962	3,108
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	116,088	117,666	120,918
コア資本に係る調整項目(2)			
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	239	247	218
うち、のれんに係るものの額	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	239	247	218
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—
前払年金費用の額	669	725	766
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	909	972	984
自己資本			
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	115,178	116,694	119,934
リスク・アセット等(3)			
信用リスク・アセットの額の合計額	639,821	649,281	658,578
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 1,425	△ 1,425	△ 1,425
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 1,425	△ 1,425	△ 1,425
うち、上記以外に該当するものの額	—	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	23,144	24,112	24,112
信用リスク・アセット調整額	—	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	662,965	673,394	682,691
自己資本比率			
自己資本比率((ハ)/(ニ))	17.37%	17.32%	17.56%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

単体自己資本の充実度に関する事項

単位:百万円

項 目	令和4年9月末		令和5年3月末		令和5年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ.信用リスクアセット・所要自己資本の額の合計	639,821	25,592	649,281	25,971	658,578	26,343
1 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	562,857	22,514	568,793	22,751	580,086	23,203
(i)ソブリン向け	2,529	101	2,339	93	2,195	87
(ii)金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	58,214	2,328	58,838	2,353	62,430	2,497
(iii)法人等向け	232,785	9,311	240,625	9,625	239,261	9,570
(iv)中小企業等・個人向け	105,039	4,201	95,451	3,818	98,110	3,924
(v)抵当権付住宅ローン	35,371	1,414	35,673	1,426	34,630	1,385
(vi)不動産取得等事業向け	58,244	2,329	60,306	2,412	65,269	2,610
(vii)3月以上延滞等	231	9	235	9	332	13
(viii)その他	70,440	2,817	75,322	3,012	77,854	3,114
2 証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—
3 リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	78,388	3,135	81,913	3,276	79,917	3,196
ルック・スルー方式	75,524	3,020	81,913	3,276	79,917	3,196
マンドート方式	2,864	114	—	—	—	—
蓋然性方式(250%)	—	—	—	—	—	—
蓋然性方式(400%)	—	—	—	—	—	—
フォールバック方式(1250%)	—	—	—	—	—	—
4 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—	—	—
5 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 1,425	△ 57	△ 1,425	△ 57	△ 1,425	△ 57
6 CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	—	—	—	—	—
7 中央清算機関関連エクスポージャー	0	0	0	0	0	0
ロ.オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	23,144	925	24,112	964	24,112	964
ハ.単体総所要自己資本額(イ+ロ)	662,965	26,518	673,394	26,935	682,691	27,307

(注) 1. 所要自己資本の額=リスクアセット×4%

2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。

3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体のことです。

4. 「3月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関及び第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。

5. 当金庫は基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しています。

■オペレーショナル・リスク相当額(基礎的手法)の算定方法

粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)×15%

直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数

6. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

信用リスクに関する事項 リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く

● 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類の期末残高<地域別・業種別・残存期間別>

単位:百万円

エクスポージャー区分 地域区分 業種区分 期間区分		信用リスクエクスポージャー期末残高								3月以上延滞 エクスポージャー	
				貸出金、コミットメント及びその他の デリバティブ以外のオフ・バランス取引		債 券 等		デリバティブ取引			
		令和4年9月末	令和5年9月末	令和4年9月末	令和5年9月末	令和4年9月末	令和5年9月末	令和4年9月末	令和5年9月末		
国	内	1,439,314	1,474,000	710,045	744,447	729,269	729,552	—	—	241	276
国	外	23,186	33,972	—	—	23,186	33,972	—	—	—	—
地 域 別 合 計		1,462,501	1,507,972	710,045	744,447	752,456	763,525	—	—	241	276
製 造 業		174,567	173,954	128,364	133,392	46,203	40,562	—	—	5	53
農 業、林 業		648	716	647	715	1	1	—	—	—	—
漁 業		1,860	2,262	1,860	2,262	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業		118	120	118	80	—	40	—	—	—	—
建 設 業		50,295	53,643	46,870	49,615	3,425	4,028	—	—	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業		33,189	31,571	6,980	6,261	26,208	25,309	—	—	—	—
情 報 通 信 業		5,586	3,998	125	158	5,461	3,839	—	—	—	—
運 輸 業、郵 便 業		52,318	47,964	6,803	7,815	45,515	40,148	—	—	—	—
卸 売 業、小 売 業		49,996	55,589	43,509	48,845	6,487	6,744	—	—	—	—
金 融・保 険 業		354,280	370,454	43,296	46,961	310,983	323,493	—	—	—	—
不 動 産 業		158,305	165,404	134,129	139,720	24,175	25,683	—	—	235	222
物 品 質 貸 業		2,357	2,881	2,256	2,780	100	100	—	—	—	—
学術研究、専門・技術サービス業		4,182	4,404	4,182	4,404	—	—	—	—	—	—
宿 泊 業		2,197	2,105	2,097	2,005	100	100	—	—	—	—
飲 食 業		7,884	8,429	7,884	8,429	—	—	—	—	—	—
生活関連サービス業、娯楽業		12,205	13,711	11,328	12,230	877	1,480	—	—	—	—
教 育、学 習 支 援 業		1,104	1,114	948	944	155	170	—	—	—	—
医 療、福 祉		29,501	30,548	29,463	30,510	38	38	—	—	—	—
そ の 他 の サ ー ビ ス		17,789	18,469	16,591	17,324	1,198	1,145	—	—	—	—
国・地方公共団体等		300,110	308,297	28,167	29,701	271,942	278,596	—	—	—	—
個 人		194,420	200,285	194,420	200,285	—	—	—	—	—	—
そ の 他		9,581	12,043	—	—	9,581	12,043	—	—	—	—
業 種 別 合 計		1,462,501	1,507,972	710,045	744,447	752,456	763,525	—	—	241	276
1 年 以 下		313,495	315,044	136,892	149,503	176,602	165,540	—	—	—	—
1 年 超 3 年 以 下		302,679	239,161	107,915	111,095	194,764	128,066	—	—	—	—
3 年 超 5 年 以 下		109,552	130,859	90,636	95,226	18,915	35,633	—	—	—	—
5 年 超 7 年 以 下		103,828	139,813	76,662	81,605	27,166	58,208	—	—	—	—
7 年 超 1 0 年 以 下		227,062	267,981	83,300	89,073	143,762	178,908	—	—	—	—
1 0 年 超		340,576	354,315	214,377	217,624	126,199	136,690	—	—	—	—
期 間 の 定 め の な い も の		65,305	60,797	259	319	65,046	60,478	—	—	—	—
残 存 期 間 別 合 計		1,462,501	1,507,972	710,045	744,447	752,456	763,525	—	—	—	—

(注) 1. オフ・バランス取引は、デリバティブ取引を除きます。
 2. 「3月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーのことです。
 3. 上記の「その他」は、裏付となる個々の資産の全部又は一部を把握することが困難な投資信託等及び業種区分に分類することが困難なエクスポージャーです。具体的には現金、投資信託、信金中金出資金、未取利息等が含まれます。
 4. 業種別区分は日本標準業分類の大分類に準じて記載しております。

金利リスクに関する事項(単体)

IRRBB1:金利リスク

単位:百万円

	△EVE		△NII	
	令和4年9月末	令和5年9月末	令和4年9月末	令和5年9月末
上 方 パ ラ レ ル シ フ ト	57,655	57,495	2,684	2,266
下 方 パ ラ レ ル シ フ ト	0	0	0	0
ス テ ィ ー プ 化	44,747	45,403		
フ ラ ッ ト 化				
短 期 金 利 上 昇				
短 期 金 利 低 下				
最 大 値	57,655	57,495	2,684	2,266
	令和4年9月末		令和5年9月末	
自 己 資 本 の 額	115,178		119,934	

にしんの有価証券等の時価情報は このようになっております。

● 有価証券の時価情報

1. 売買目的有価証券 該当ありません。
2. 満期保有目的の債券

	種 類	令和5年3月末			令和5年9月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	3,914	4,034	119	—	—	—
	小 計	3,914	4,034	119	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	4,920	4,725	△195
	小 計	—	—	—	4,920	4,725	△195
合 計		3,914	4,034	119	4,920	4,725	△195

単位:百万円

3. その他の有価証券

	種 類	令和5年3月末			令和5年9月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	16,260	11,923	4,337	17,923	11,893	6,029
	債 券	141,696	140,366	1,330	92,053	91,389	663
	国 債	20,923	20,264	658	12,201	11,838	362
	地 方 債	44,435	44,199	236	27,993	27,899	93
	社 債	76,337	75,901	436	51,858	51,651	207
	そ の 他	76,893	70,174	6,718	85,048	74,884	10,163
小 計	234,850	222,464	12,386	195,024	178,168	16,856	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	2,835	3,031	△196	1,230	1,378	△148
	債 券	255,022	267,693	△12,671	302,859	323,761	△20,901
	国 債	98,763	103,733	△4,969	108,675	117,781	△9,106
	地 方 債	81,708	83,700	△1,991	96,868	100,421	△3,553
	社 債	74,550	80,260	△5,709	97,316	105,557	△8,241
	そ の 他	103,825	113,927	△10,101	91,512	101,800	△10,287
小 計	361,683	384,652	△22,969	395,603	426,940	△31,337	
合 計		596,534	607,117	△10,582	590,628	605,109	△14,480

単位:百万円

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。3. 市場価格のない株式等及び組合出資金は本表に含めておりません。

● 市場価格のない株式等及び組合出資金

	令和5年3月末 貸借対照表計上額	令和5年9月末 貸借対照表計上額
子 会 社 ・ 子 法 人 等 株 式	122	122
非 上 場 株 式	243	243
信 金 中 央 金 庫 出 資 金	4,522	4,522
組 合 出 資 金	1,334	1,649
合 計	6,222	6,537

単位:百万円

(注) 1. 子会社・子法人等株式、非上場株式及び信金中央金庫出資金については、企業会計基準適用指針第19号「金融商品の時価等の開示に関する適用指針」(令和2年3月31日)第5項に基づき、時価開示の対象とはしていません。
2. 組合出資金等については、企業会計基準適用指針第31号「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(令和3年6月17日)第24-16項に基づき、時価開示の対象とはしていません。

● 金銭の信託の時価情報

1. 運用目的の金銭の信託
2. 満期保有目的の金銭の信託 該当ありません。
3. その他の金銭の信託 該当ありません。

令和5年3月末		令和5年9月末	
貸借対照表計上額	当事業年度の損益に含まれた評価差額	貸借対照表計上額	当事業年度の損益に含まれた評価差額
625	41	693	68

単位:百万円

(注) 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。

にしんの不良債権について ご説明いたします。

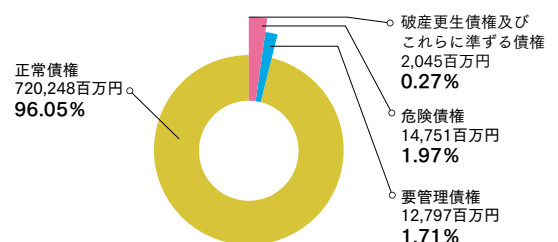
《にしん》は、「地域社会の発展に貢献する」という社会的使命を安定的に果たしていくために、資産の内容を健全化することは欠かすことのできない最重要経営課題の一つと考え、不断の努力をばらっています。令和5年9月末現在の金融再生法に基づく不良債権額は295億94百万円、全体に占める比率は3.94%になりました。

● 金融再生法に基づく開示債権の状況

区 分	令和5年3月末	令和5年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,145	2,045
危 険 債 権	10,326	14,751
要 管 理 債 権	10,851	12,797
三月以上延滞債権	—	—
貸出条件緩和債権	10,851	12,797
小 計(A)	22,324	29,594
正 常 債 権	713,618	720,248
合 計(B)	735,942	749,843
比 率 (A/B)	3.03	3.94

単位:百万円、%

● 正常債権と不良債権の比率 令和5年9月末



(注) 開示の対象は貸出金、貸出金に準ずる債権(債務保証見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる債払金、貸付有価証券)及び当金庫保証付私簿債です。

《にしん》のネットワーク お近くの店舗をご利用ください。

●●事務所

■店舗一覧

(令和5年9月30日現在)

	店舗名	所在地	電話番号
◆	○ 本店営業部	西尾市寄住町洲田51番地	0563-56-7112
□	○ 本店営業部 西尾市役所出張所	西尾市寄住町下田22番地	0563-54-9140
□	○ 本店営業部 相談プラザ出張所	西尾市熊味町南十五夜1番地3	0563-56-2400
□	○ にしんきん インターネット支店	西尾市寄住町洲田29番地1(事務センター内)	0120-131-240
□	平坂支店	西尾市平坂町細出33番地7	0563-59-6188
■	米津支店	西尾市米津町久手50番地1	0563-56-5128
□	寺津支店	西尾市寺津町亀井91番地1	0563-59-6501
◆	中央支店	西尾市永楽町3丁目45番地	0563-56-8000
■	矢田支店	西尾市国森町不動東81番地11	0563-57-5115
■	下町支店	西尾市下町御城下19番地4	0563-56-6000
■	桜町支店	西尾市緑町4丁目15番地	0563-57-5700
■	福地支店	西尾市菱池町新田32番地2	0563-57-7101
◆	一色支店	西尾市一色町一色亥新田65番地	0563-73-6611
□	吉田支店	西尾市吉良町荻原桐杭46番地1	0563-32-0177
□	横須賀支店	西尾市吉良町木田祐言97番地1	0563-35-0515
■	幡豆支店	西尾市西幡豆町川原113番地1	0563-62-2376
□	碧南支店	碧南市沢渡町1番地	0566-41-1900
■	辻支店	碧南市住吉町3丁目73番地1	0566-48-2011
□	高浜支店	高浜市神明町八丁目1番地11	0566-52-3211
◆	刈谷支店	刈谷市桜町1丁目24番地1	0566-21-4655
■	刈谷支店 相談プラザ出張所	刈谷市桜町1丁目22番地アドバンス・スクエア刈谷桜町103	0566-21-0811
□	東刈谷支店	刈谷市松栄町2丁目15番地24	0566-23-8511
■	小垣江支店	刈谷市小垣江町下半ノ木44番地6	0566-22-5955
■	刈谷南支店	刈谷市大手町5丁目59番地2	0566-22-6611
■	富士松支店	刈谷市今川町山ノ端128番地1	0566-36-1011
□	安城支店	安城市相生町6番6号	0566-74-2411
■	新安城支店	安城市住吉町七丁目17番地2	0566-98-4811
■	桜井支店	安城市桜井町茶屋坊16番地14	0566-99-4855
□	知立支店	知立市弘栄3丁目33番地	0566-82-2211
□	岡崎支店	岡崎市上六名四丁目4番地5	0564-53-2411
■	岡崎南支店	岡崎市上地3丁目48番地1	0564-53-3711
■	美合支店	岡崎市美合町字平地25番地	0564-54-0321
■	宇頭支店	岡崎市宇頭町字西側76番地2	0564-32-1515
■	中島支店	岡崎市中島町字中道1番地1	0564-43-1515
■	岡崎駅西支店	岡崎市柱町字権九2番地1	0564-54-7111
■	六ッ美支店	岡崎市柱町字権九2番地1	0564-58-1011
■	岡崎北支店	岡崎市井ノ口新町7番地3	0564-25-5711
■	矢作支店	岡崎市東大友町字西浦4番地1	0564-32-8800
■	西岡崎支店	岡崎市大和町字荒田51番地5	0564-34-3311
□	幸田支店	額田郡幸田町大字芦谷字幸田239番地	0564-62-7111
□	幸田北支店	額田郡幸田町大字大草字長根尻125番地	0564-62-5211
□	形原支店	蒲郡市形原町東中畑46番地1	0533-57-3191
□	蒲郡支店	蒲郡市八百富町一丁目96番地	0533-68-6911
□	豊明支店	豊明市栄町南姥子53番地	0562-98-8155
□	大府共和支店	大府市共和町三丁目2番地3	0562-47-5311
□	鳴海支店	名古屋市緑区六田一丁目132番地	052-621-7111
□	柴田支店	名古屋市南区柴田本通1丁目1番地1	052-612-2171
□	成岩支店	半田市青山1丁目5番地の1	0569-24-6000
□	半田支店	半田市岩滑中町4丁目148番地の2	0569-26-1188
■	亀崎支店	半田市亀崎町9丁目14番地	0569-28-6800
■	常滑支店	常滑市栄町1丁目123番地	0569-34-7600

◆外貨両替取扱店 □外貨両替取扱次店 ■窓口昼時間休業店舗 休業時間11:30～12:30
※刈谷支店相談プラザ出張所のみ昼時間休業時間13:00～14:00

・本店営業部西尾市役所出張所	平日 9:00～16:30 の営業となります
・本店営業部相談プラザ出張所	平日(月・火・木・金) 11:00～19:00 土曜(祝含) 10:00～16:00 の営業となります
・刈谷支店相談プラザ出張所	平日(月・火・木・金) 11:00～13:00、14:00～19:00 土曜(祝含) 10:00～16:00 の営業となります
・常滑支店	平日 10:00～18:00 土曜(祝含) 10:00～16:00 の営業となります

■店舗外自動機器

(令和5年9月30日現在)

	各店舗
西尾市	
○	西尾市民病院(1階)
○	西尾市熊味町上泡原
○	ヴェルサウォーク西尾(1階)
○	西尾市高島町三丁目
○	おしるタウンシャオ(1階)
○	西尾市下町御城下
○	フィールココデイ
○	西尾市下町御城下
○	ドミー寺津店(1階)
○	西尾市寺津町三丁目
○	マックスパリュ西尾店
○	西尾市道光寺町西縄
○	ヤマナカ西尾寄住店(1階)
○	西尾市寄住町泡原
○	フィールAELU(1階)
○	西尾市上矢田町字浜道
○	ハロー西尾平坂店
○	西尾市平坂町如月
○	ドミー一色店(1階)
○	西尾市一色町対米九郎左
○	一色中部
○	西尾市一色町一色下乾地
○	MEGAドン・キホーテUNY吉良店
○	西尾市吉良町吉田天笠桂
○	ポータウンミュウ(1階)
○	西尾市東幡豆町堂山
高浜市	
○	Tばーと(1階)
○	高浜市神明町八丁目
安城市	
○	アンディ(1階)
○	安城市住吉町三丁目
知立市	
○	ギャラリエアピタ知立店(2階)
○	知立市長篠町大山
岡崎市	
○	イオン岡崎南店(1階)
○	岡崎市戸崎町字ばら山
○	タイムズ岡崎駅西
○	岡崎市柱二丁目
東浦町	
○	イオン東浦ショッピングセンター(1階)
○	知多郡東浦町大字緒川字申新田二区
碧南市	
○	ドミー新川店(1階)
○	碧南市千福町2丁目
○	ハロー碧南城山店
○	碧南市城山町一丁目
幸田町	
○	スーパーセンターオークワ幸田店(1階)
○	額田郡幸田町大字六栗字蔵前
●	信用金庫共同ATM(令和5年9月30日現在)
JRセントラルタワーズ内	
○	桜通口キャッシュコーナー
○	スカイシャトルキャッシュコーナー
中部国際空港セントレア内	
○	中部国際空港ターミナルアクセスプラザ キャッシュコーナー
●	岡崎信用金庫との共同ATM(令和5年9月30日現在)
○	アピタ安城南店(1階)
○	安城市桜井町貝戸尻
○	フィールいづも(1階)
○	西尾市矢曾根町長配
●	碧海信用金庫との共同ATM(令和5年9月30日現在)
○	刈谷市役所
○	刈谷市東陽町1丁目
●	岡崎信用金庫・蒲郡信用金庫との共同ATM(令和5年9月30日現在)
○	幸田町役場
○	額田郡幸田町大字菱池字元林
○	土曜・日曜・祝日営業

自動機器設置状況 令和5年9月30日現在
ATM(当金庫設置の現金自動預払機)125台

《西尾信用金庫アプリ》ダウンロードはこちらから(※無料)

西尾信用金庫アプリについてのお問い合わせ
西尾信用金庫 事務管理部
TEL 0563-56-7955
平日 9:00～17:00



iOSの方 Androidの方